

社会資本総合整備計画

計画の名称	大和川沿川地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当																													
計画の期間	平成31年度～令和7年度（7年間）						交付対象	堺市																																
計画の目標	<p>1級河川大和川左岸沿川において、大阪府道高速大和川線や高規格堤防事業により安全・安心・快適なまちづくりを推進するとともに、この事業により生み出される敷地や沿川の公共施設、河川の自然空間などの地域資源を一体的に利活用することにより、本市の地場産業である自転車を活用した都市空間の創造や賑わいの創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全・快適で連続した通行環境の形成。 ●地域資源を活用した魅力ある基盤づくり。 ●自転車文化の創生。 ●賑わいの創出。 																																							
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・連続した走行空間や河川の自然空間と一体となった環境を形成することにより、快適な利用環境の増進を図る。 指標：①連続走行が可能となる延長、②沿川の低未利用地と河川空間の一体化延長、③沿川における自転車通行台数、④自転車利用者による満足度調査</p> <p>・地区内の既存ストックや賑わい施設と連携してイベント等を開催することにより、来訪者数を増やし、利用者増進に向けた裾野拡大に繋げる。 指標：①地区内で開催するイベント回数</p>																																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H30)</th> <th>(H33)</th> <th>(R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連続走行が可能となる延長</td> <td>2200m</td> <td>—</td> <td>7700m</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>沿川の低未利用地と河川空間の一体化延長</td> <td>1000m</td> <td>—</td> <td>4700m</td> </tr> <tr> <td>沿川における自転車通行台数</td> <td>550台/日</td> <td>—</td> <td>1500台/日</td> </tr> <tr> <td>地区内で開催する自転車関連イベント回数</td> <td>2回/年</td> <td>—</td> <td>5回/年</td> </tr> </tbody> </table>													定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H30)	(H33)	(R7)	連続走行が可能となる延長	2200m	—	7700m		沿川の低未利用地と河川空間の一体化延長	1000m	—	4700m	沿川における自転車通行台数	550台/日	—	1500台/日	地区内で開催する自転車関連イベント回数	2回/年	—	5回/年
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																				
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																					
	(H30)	(H33)	(R7)																																					
連続走行が可能となる延長	2200m	—	7700m																																					
沿川の低未利用地と河川空間の一体化延長	1000m	—	4700m																																					
沿川における自転車通行台数	550台/日	—	1500台/日																																					
地区内で開催する自転車関連イベント回数	2回/年	—	5回/年																																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,799百万円	A	1,799百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$	0.0%																												
交付対象事業																																								
A 基幹事業																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)							全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																					
A-1	都市再生	一般	堺市	直接	堺市	大和川沿川地区都市再生整備計画事業	A=約567ha	堺市	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	1,799.1	—	令和6年3月策定予定																						
									合計							1,799.1																								
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)							全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																					
									H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	0																								
									合計							0																								
C 効果促進事業 (該当なし)																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)							全体事業費 (百万円)	備考																							
									H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	0																								
									合計							0																								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)							全体事業費 (百万円)	備考																							
									H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	0																								
									合計							0																								

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31	R2	R2 (第3次補正)	R3	R4	R5	R5 (第1次補正)	R6	R7
配分額 (a)	32.4	116.8	40.0	243.2	8.5	39.7	15.3	41.2	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	32.4	116.8	40.0	243.2	8.5	39.7	15.3	41.2	
前年度からの繰越額 (d)	0	19.7	0.0	153.5	243.2	8.5	0.0	43.7	
支払済額 (e)	12.7	23.0	0.0	153.5	243.2	19.8	0.0		
翌年度繰越額 (f)	19.7	113.5	40.0	243.2	8.5	28.4	15.3		
うち未契約繰越額 (g)	0	64.1	40.0	159.0	8.5	0.0	15.3		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	47.0%	100.0%	40.1%	3.4%	0.0%	100.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	関係機関との 協議に時間を 要したため。	第3次補正	関係機関との 協議に時間 を要した ため。			第1次補正		

事前評価チェックシート

計画の名称： 大和川沿川地区都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。(堺市マスタープラン(堺未来・夢コンパス)、堺市都市計画マスタープラン、堺市自転車利用環境計画)	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考図面)

計画の名称	大和川沿川地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成31年度 ~ 令和7年度 (7年間)	交付対象	堺市

